

軽やかな風をまとい 女性たちの可能性を広げる 新世代のリーダー

サンナ・マリン（フィンランド首相） 文=中野香織（翻訳史家）

フィンランド史上最年少で首相となったサンナ・マリンのしなやかな生き方や、的確な手腕に注目が集まっている。雑誌で披露した衝撃的なポートレートさえ、古い価値観にとらわれず、あらゆる社会的格差をなくして、本質的な社会変革に迫ろうとする新時代の女性リーダーによる、爽やかな宣言のよう！

おしゃれの常識を
変えたあの人の
「捉破りの美学」

1



1985年、フィンランド・ヘルシンキ生まれ。小学生のころからデモに参加し、大学時代に本格的に政治活動を始めるやすぐに頭角を現し、27歳で市議会議員、30歳で国会議員に。その後4年後に首相となった。幼少期の不遇をものとせず、だれもが尊厳をもって生きられる社会を目指し、圧倒的に支持されている。

©TT News Agency/AFLO

る。脚本の「ナゾ」は、スクリプトを書く時に用いる言葉で、キャラクターが物語の中で何を言おうとしているか、何を思っているかを示す言葉だ。脚本家は、キャラクターの「ナゾ」を読み取って、それを表現するための台詞や行動を考案していく。脚本には、キャラクターの「ナゾ」が、物語の進行とともに徐々に明らかになっていく。つまり、脚本は、キャラクターの「ナゾ」を解明していくプロセスである。

A woman with long brown hair, wearing a dark blazer, stands behind a clear acrylic podium. She is speaking into a microphone. The background is a blue wall with the European Union flag logo and the text "Brussels 12-13 December 2011". The Getty Images logo is visible in the top left corner.

A photograph showing four women singing from sheet music at a podium. The woman in the center is smiling and looking towards the camera. The other three women are also singing. They are standing behind a dark-colored podium with a blue cloth draped over it. Each podium has a decorative emblem on it.

上：EU選(洲連合)の安藤で壁上に立つサンナ・マリン首相。右、EU加盟国は女性首相が多い。マリン自身も国内3人目の女性首相となる。下／マリンによる連合内閣をなす政党の女性党員たち。性別別のうちは名前が女性であり、女性の役員率は日本並み高い。

ドイツとフィン蘭の二国開港場で、和やかに談笑するふたりの若者。歐州開港場にリードしてきたイギリスのルルル首相も、淳なる時代の女性政治家の活躍を頼もしく感じているに違いない。

Sanna Marin

* 该数字指中国外汇储备中2014年持有的国债，世界银行数据。

Kanti Nakano

履歴史家・経済学者大学客員教授として秋葉園国際Kaito Nakano代講として企業のアドバイザーを務める。王室メンバーへ、政治家の妻の子供たちにも定期講師である。著書に「マイペーパー」で題する「アート史」(日本実業出版社)、「ロイギルスタイル 王室王室ファッション」(吉川弘文館)等がある。



話題を呼んだのが、豪華に黒ジャケットをまとったこの写真。フィンランドのファッション誌「PRENDU」